



# 迎春



東京国立博物館本館大階段にて

藤原 誠氏(東京国立博物館長)

服部 征夫(区長)

明けましておめでとーございいます

新春を寿ぎ、区民の皆様にご慶びを申し上げます。長期化する新型コロナウイルス感染症や昨今の国際情勢により、区民の皆様のご生活にも大変大きな影響が及んでいることと思っております。

台東区では、区内の医療機関等と協力し、オミクロン株に対応したワクチンの追加接種を、更に進めています。

また、物価高騰対策としての支援についても進めています。

昨年より、高齢者や障害者の方々が継続してサービスを利用できるよう、事業者への光熱費及び燃料費支援を実施しています。

また、家計への負担が増している子育て世帯を対象に、区独自に「子ども商品券」を交付し、次代を担う子供たちを支えるとともに、区内経済の消費喚起に取り組んでいます。

さらに本年1月からは、学校給食に用いる食材の調達を全面的に支援するなど、子供の健全な成長と教育・保育環境のさらなる充実を図ります。

依然として区内の中小企業は厳しい経営状況が続いています。そのため、「台東区経営持続化特別資金」及び「台東区新型コロナウイルス感染症対策借換特別資金」の実施期間を再延長しました。併せて、返済を迎える事業者の方々の資金繰りを支援するため、「経営安定化借換特別資金」を新たに実施しています。引き続き、事業者に寄り添い支えてまいります。

今年、池波正太郎氏の生誕から100年を迎えます。より多くの方にその魅力に触れていただけるよう、展示や講演会などの記念イベントを実施いたします。引き続き、本区の魅力発信と地域活性化に力強く取り組んでまいります。

今後も、感染状況や景気動向に注視しつつ、区民や事業者の皆様が希望と活力にあふれた明るい未来を描けるよう、時期を逸することなく、必要な施策を講じてまいります。

新春にあたり、本年が皆様にとりまして、輝かしい幸多き一年となりますよう、お祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦 台東区長 服部 征夫

2・3ページに新春対談を掲載しています。

